

令和4年度 南大沢スマートシティ協議会（第3回）

議事要旨

■日時：令和5年2月10日（金）10時30分～12時00分

■開催方式：オンライン会議

■出席者：委員42名、事務局

□主な意見

<本年度の実証内容>

- 電動キックボードの分析については、できるだけ詳細なデータを取得し分析してほしい。
（東京都立大 石川先生）
- 実証実験の効果検証の項目として、どのようなデータがインフラ側へ提供でき、どのようなデータがあるとサービスの高度化やICTインフラの価値向上に繋がるのかについても分析するとよい。（東京都立大 相原先生）

<社会実装に向けた施策（ICTインフラ構築）の検討について>

- 長期的に目指すものについても検討しながらも、足元できるところから始めていきたい。また、サービスの具体化については情報・その他部会以外の部会とも並行して検討していく。（東京都立大 石川先生）
- デジタルサイネージについて、今後の実装に向けては単に情報提供だけでなく情報収集する機能もある。実装においてもビーコン等を設置するのであれば、どのような情報を取るのかも考える必要がある。（東京都立大 岡村先生）

<今後の運営体制>

- 事業負担金制度の設立や協議会設置要項の改正等の推進については、委員と十分な意思疎通をした上で実施してほしい。（独立行政法人都市再生機構 永田様、東京都立大 清水先生）